

Ⅱ 第六次川越市男女共同参画基本計画の推進状況

1 計画全体の推進状況

(1) 事業の評価方法

① 事業の推進状況

各事業の実施状況を、事業の担当課が以下の区分で評価します。

目標値を設定した事業については、目標値に対する実績をふまえた評価となります。

【事業の推進状況】

区 分	
A：順調	順調に事業を実施できている。
B：やや遅れている	事業の実施に、やや遅れがみられる。
C：遅れている	事業の実施に、遅れがみられる。
D：未実施	
E：終了	

※「D：未実施」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止した場合も含む。

② 事業目的に応じた男女共同参画への配慮

本計画に掲載された事業を、内容ごとに4つの事業目的に大別し、事業目的に応じて男女共同参画の視点から配慮すべきポイントを設定しました。

担当課が事業の企画・立案・実施段階をふり返り、配慮できていたかチェックします。

【事業目的の区別】

事業目的	概 要	事業数
意識啓発	男女共同参画を推進するための講座、イベント等の周知啓発事業です。	40
女性の参画・女性活躍	政策・方針決定過程における女性の参画を促進するための取組や、女性活躍推進法に基づく推進計画に位置付けられた事業等です。	15
相談支援	DV等に関する各種相談・支援を始めとした川越市DV防止計画に関連する事業です。	16
その他	上記以外に、本計画に掲載されている男女共同参画に関連した事業です。	41

【事業目的に応じた男女共同参画への配慮】

5：よくできた 4：できた 3：あまりできなかった 2：できなかった 1：該当なし

※「1：該当なし」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止した場合も含む。

【事業目的ごとの配慮項目】

【意識啓発】	
配 慮 項 目	<input type="checkbox"/> 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	<input type="checkbox"/> 情報へのアクセスしやすさ 開催日時への配慮等、講座の参加しやすさを確保する。 広報やホームページ等、適切な媒体を使った周知・啓発を検討する。
	<input type="checkbox"/> 情報のわかりやすさ 平易な表現、男女共同参画に配慮した表現を用いる。

【女性の参画・女性活躍】	
配 慮 項 目	<input type="checkbox"/> 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	<input type="checkbox"/> 女性の参画促進 女性の積極的登用等、あらゆる分野への女性の参画を促進する。 あらゆるレベルの意思決定において、平等なリーダーシップの機会を確保する。
	<input type="checkbox"/> 女性活躍推進 女性が自らの意思で生き方、働き方を選択できる機会を充実させる。 家事、育児、介護等に、男女が共に参画できる環境整備に努める。

【相談・支援】	
配 慮 項 目	<input type="checkbox"/> 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	<input type="checkbox"/> 相談しやすさ 時間帯や相談方法に配慮し、誰もが相談しやすい環境の整備に努める。 広報やホームページ、相談カード等、相談窓口を積極的に周知する。
	<input type="checkbox"/> 関係機関・部署との連携 関係機関等との連携、情報共有を緊密にし、相談者に寄り添った支援を行う。

【その他】	
配 慮 項 目	<input type="checkbox"/> 事業の方向性を検討する際に、男女共同参画に配慮したか【全事業共通】
	<input type="checkbox"/> 主要課題の的確な認識 主要課題に対する各事業の意義を理解して、事業に取り組む。
	<input type="checkbox"/> 男女共同参画を推進する意識 事業の企画・立案・実施に男女双方が参画している。 事業の対象者として、男女双方を想定している。

※1つの事業目的について、配慮項目が3つありますが、チェック数の多寡ではなく、当該年度の事業全体を総括して評価します。

(2) 基本目標別の事業の推進状況

令和4年度の個別事業の評価について、基本目標ごとにまとめると、以下のとおりです。

基本目標Ⅰ 男女共同参画を推進するための意識づくり

主要課題 (★は重点課題)	事業数	評価ごとの事業数(下段:%)					決算額 単位:千円
		A	B	C	D	E	
1 男女共同参画社会の形成のための意識啓発	12	10 84%	2 16%	0 0%	0 0%	0 0%	3,620
2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実	9	8 89%	0 0%	0 0%	1 11%	0 0%	1,701
3 地域における男女共同参画の推進	3	0 0%	3 100%	0 0%	0 0%	0 0%	2,697
4★ 男女共同参画の視点に立った防災対策の推進	5	2 40%	2 40%	0 0%	1 20%	0 0%	0
5★ 政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	6	0 0%	4 67%	2 33%	0 0%	0 0%	105
小計	35	20 57%	11 31%	2 6%	2 6%	0 0%	8,123
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業		2	4	0	2		

基本目標Ⅱ 誰もが活躍できる環境づくり

主要課題 (★は重点課題)	事業数	評価ごとの事業数(下段:%)					決算額 単位:千円
		A	B	C	D	E	
6★ 仕事と生活の両立支援	14	12 86%	2 14%	0 0%	0 0%	0 0%	212,538
7★ 女性の活躍推進	7	7 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	3,213
小計	21	19 90%	2 10%	0 0%	0 0%	0 0%	215,751
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業		4	0	0	0		

基本目標Ⅲ 健康で安心して暮らせる環境の整備

主要課題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数(下段:%)					決算額 単位:千円
			A	B	C	D	E	
8 ★	多様な性のあり方への理解の促進と支援	5	5	0	0	0	0	16
			100%	0%	0%	0%	0%	
9	誰もが安心して暮らせる環境の整備	12	10	0	1	1	0	374,426
			84%	0%	8%	8%	0%	
10	生涯を通じた心身の健康支援	13	9	4	0	0	0	758,633
			69%	31%	0%	0%	0%	
小計		30	24	4	1	1	0	1,133,075
			80%	14%	3%	3%	0%	
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			4	2	0	1		

基本目標Ⅳ 男女共同参画を阻害する暴力の根絶

主要課題 (★は重点課題)		事業数	評価ごとの事業数(下段:%)					決算額 単位:千円
			A	B	C	D	E	
11 ★	配偶者暴力相談支援センターの機能充実	13	12	1	0	0	0	735
			92%	8%	0%	0%	0%	
12 ★	相談窓口の充実と暴力防止の啓発	13	12	1	0	0	0	18,777
			92%	8%	0%	0%	0%	
小計		26	24	2	0	0	0	19,512
			92%	8%	0%	0%	0%	
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			3	1	0	0		

基本目標Ⅰ～Ⅳ合計

		事業数	評価ごとの事業数(下段:%)					決算額 単位:千円
			A	B	C	D	E	
合計		112	87	19	3	3	0	1,376,461
			77%	17%	3%	3%	0%	
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業			13	7	0	3		

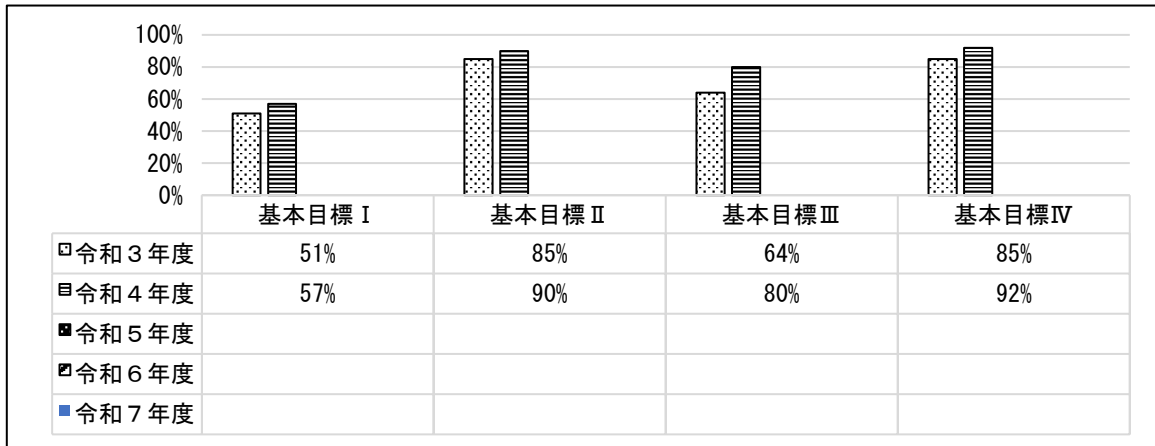
～ 令和4年度推進状況 総括 ～

全112事業中87事業が評価A(順調)で、令和3年度から10事業増加した。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に留意しながら事業を実施したことで、評価C(遅れている)の事業が減少したが、主要課題5(政策・方針決定過程における男女共同参画の推進)の一部事業は、新型コロナウイルス感染症の影響にかかわらず遅れが見られる。

評価D(未実施)の3事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止したもので、その他の事業は、概ね順調に進捗している。

【参考】5年間の推移（評価Aの割合）



(3) 事業目的に応じた男女共同参画への配慮

男女共同参画の視点から配慮すべきポイントの評価について、事業目的ごとにまとめると、以下のとおりです。

事業目的	事業数	評価ごとの事業数（下段：％）				
		5	4	3	2	1
意識啓発	40	29	8	1	0	2
		72%	20%	3%	0%	5%
女性の参画・女性活躍	15	7	6	2	0	0
		47%	40%	13%	0%	0%
相談・支援	16	15	1	0	0	0
		94%	6%	0%	0%	0%
その他	41	27	13	0	0	1
		66%	32%	0%	0%	2%
合計	112	78	28	3	0	3
		69%	25%	3%	0%	3%

※評価1の3事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったものです。

【参考】5年間の推移（評価5の割合）

